要望書

提出先：井口野間病院 ハラスメント通報窓口

提出日：2025年01月16日（木）

件名：ハラスメント調査報告書および労働環境改善に関する要望

職場環境の改善に向けたご尽力に、深く感謝申し上げます。さて、このたびのハラスメント調査報告書に関し、以下の点について疑問が残る点がございましたため、再検討および改善を求めたく、本書を提出いたします。

1. 調査報告書の内容に見られる不整合について

調査報告書には「報告を受けていない」とする加害対象者の発言が記載されています。しかし、被害対象者は「報告した」と主張しており、さらに他の調査対象者の証言にも「反省会の場で被害対象者が『僕は師長に言った』ということはその時に発言していた」と明記されています。このような不整合が残る調査報告書は、公平性を欠くものと考えます。公平性と透明性の確保のためには、現場で働いていた全従業員を対象にした聴取が必要と考えます。特に、報告の際に同席していた看護師が存在することも確認されているため、残りの出勤者11名を対象にした公正な調査の実施をお願いします。

2. 調査報告書における吊し上げ行為のハラスメント該当性について

調査報告書では、個人名を出して非難していないためハラスメントに該当しないとの見解が示されています。しかし、発言が全体に向けたものであったとしても、看護記録や申し送りの内容から関与者は明らかであり、被害対象者が暗に批判の対象とされ続けていた可能性は否定できません。また、当事者に一言もなく公衆の面前で特定の失敗について繰り返し言及する行為は、当事者に過剰な心理的負担を与えるものであり、再発防止の目的を大きく逸脱し、業務上必要かつ相当な範囲を超えた言動に該当する可能性があると考えます。仮に周知が必要な場合でも、まずは当事者に事情を聞き、事実関係を確認してから行うべきです。さらに、反省会の場で個人名が実際に言及されていたという証言が存在しています。この証言が事実である場合、調査報告書の内容に虚偽が含まれている可能性が否定できず、問題の深刻性はさらに増すものと考えます。以上の点を踏まえ、公衆の面前で行われた言動が、パワーハラスメントに該当するか否かについて再度慎重に検討していただくとともに、事実関係の再確認を含めた追加調査の実施をお願いします。

3. 長期的な精神的攻撃について

調査報告書には「特にペグの破損を引きずっていたように感じ、ペグの破損は、ペグを患者から外したときにしか分からないもので、発見したら報告してください、と加害対象者が朝礼時に話していた」という聴取者の発言が記録されています。しかし、被害対象者は抜去されたペグに破損があることを医師に報告し、看護記録にも記載しています。また、医師への報告は加害対象者へ到達しており、申し送りの場に加害対象者が参加していたことから、報告内容が加害対象者に伝わっていたことは明らかです。それにもかかわらず、被害対象者本人には一切声をかけることなく、公衆の面前でペグが破れていた原因よりも報告がなかったことを繰り返し問題視し、「発見したら報告してください」と強調する行為は、手段として適当な言動で、業務上必要かつ相当な範囲と言えるのでしょうか。この事例は、本人に確認しないまま公衆の面前で繰り返し被害対象者の行動を指摘する行為が、職場の公益に資するものかどうか、報告の仕方に関しては個別に指導すればよかったのではないか、改めて検討が必要であると考えます。また、加害対象者は過去にも吊し上げ行為を行ってきており、これが精神的攻撃に該当する可能性も否定できません。以上の経緯を踏まえ、引き続き長期的な精神的攻撃の有無について詳細な調査を行って下さい。

4. 就業規則へのパワーハラスメント禁止規定の記載について

厚生労働省発行の「職場におけるハラスメント対策パンフレット」（令和6年11月）P20に記載されている「職場におけるパワーハラスメントを防止するために講ずべき措置②」には「パワーハラスメントの行為者については、厳正に対処する旨の方針・対処の内容を就業規則等の文書に規定し、管理監督者を含む労働者に周知・啓発すること。」と明記されていますが、当院の就業規則に記載があるのか説明を求めます。

5. リーダーシップの評価基準見直しの要望について

職場環境改善と労働者のメンタルヘルス向上のため、師長や主任のリーダーシップを匿名アンケートで定期的に評価し、その結果を公表してください。

以上の内容について、2025年1月31日（金）までに牛根嘉孝へ文書で回答いただけますようお願い申し上げます。職場環境の改善は、従業員の健康と安全に直結する重要な課題であり、井口野間病院の誠実な対応を期待しております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

提出者：牛根　嘉孝（看護師）

連絡先：080-7807-1216